

2019年度

人権通信 「一期一会」

発行 石井中学校人権部 第3号 2019. 6.

人権教育講演会と研究授業（3年生）

5月21日に1年生を対象に人権教育講演会を行いました。昨年度も来ていただいた大湾昇さんをお招きし、約1時間、講演をしていただきました。動物を選ぶ心理テストからは無知や無関心が差別や偏見を招いたり、助長したりすることを学びました。また自身の経験談から「人権」とは何かを分かりやすく説明していただきました。参加した1年生も真剣なまなざしで、大湾さんの語りに耳を傾けていました。講演会の中やその後の教室においても積極的に質問を投げかけることができていました。差別を許さないという思いを行動につなげていきましょう。



【生徒の感想より】

大湾さんの話を聴いて、とてもすごいなあと思いました。今日の講演会で一番心に残っている話は、最後に話されたレイナさんの話です。物心つく時には、悲しい思いがあったんだなあと思うと、とてもつらかったんだと思いました。学校でもいじめがあっても、家族のことを思って、病気の時しか休まないということがすごいと思います。そして、レイナさんの心の支えになった大湾さんが私は最終的にすごいと思いました。人の心の支えになることは難しいことなのに、心を救う存在ですすごいなあと思いました。差別やいじめがないような世界になってほしいと今日の講演会で改めて思いました。今日は私たちのために来てくださってありがとうございました。今日の講演会を忘れず、胸を張って過ごしていきたいです。

いじめられる側になりたくないし、いじめる側にもなりたくないです。そのためには、一つ一つの言動に気をつけて、生活したいです。いじめられている人は一人で抱え込まず、周りの人が気付いてあげることも大切だし、相談して、少しでも心が軽くなるようになってほしいです。

5月30日、3年5組において研究授業が行われました。以前、使われていた「社用紙」と「統一用紙」との比較から、就職面接等において、何が差別につながるのかを一人一人が考え、発表しました。また以前から変わった背景には差別に立ち向かった先人達の行動があったからであり、現在へとつながっています。たくさんの先生が参観する中、グループ内で活発に意見交換が行われていました。学習の中で差別への憤りをもつとともに、差別解消への意欲をもつことができました。



知っていますか？ 就職差別につながる14項目

次の①～⑪の事項を、エントリーシート・応募用紙に記載させる、面接時において尋ねる、作文の題材とするなどによって把握することや、⑫～⑭を実施することは、就職差別につながるおそれがあります。

- ①支持政党 ②生活信条 ③尊敬する人物 ④家族の職業、続柄、健康
- ⑤思想 ⑥尊敬する人物 ⑦家族の地位、学歴、収入 ⑧本籍、生まれ育った場所
- ⑨家族の資産 ⑩住居状況(部屋数、間取りなど) ⑪宗教
- ⑫社用紙の使用
- ⑬身元(家庭)調査
- ⑭生活環境に関する作文(生いたち、私の家族、父を語るなど)

【お知らせ】

「人権を語り合う中学生交流集会‘19」

2019年 7月28日(日) 鳴門市人権福祉センター
参加希望者は7月12日までに 森口へ

「中・高生による人権交流集会」

2019年12月26日(木) 教育会館
昨年は石井中学校から14名の参加がありました。

次号は人権意見発表会の感想を紹介します